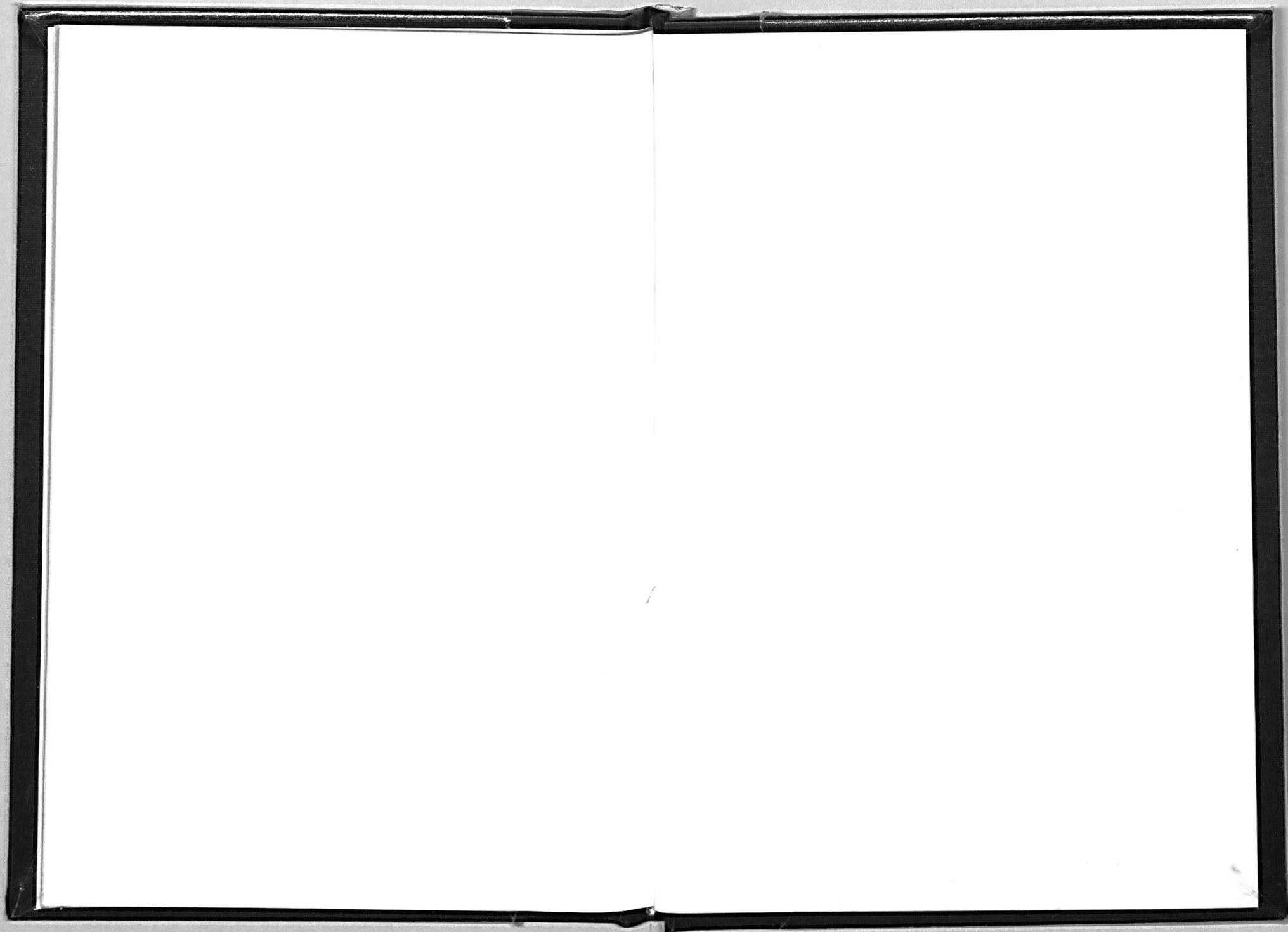


文京区立図書館概要

昭和31年3月



K



昭和三十一年三月

文京区立図書館概要

(昭和三十年度版)

137

文京区立図書館

目次

一、文京区立図書館	一	件名目録カード	九
二、沿革	一	(二) 著者目録カード	九
小石川図書館	一	一〇、図書館資料	〇
本郷図書館	一	(一) 図書資料	〇
三、規程	一	(二) 視聴覚資料	三
四、経費	二	(三) 機材	三
五、職員	三	一一、図書寄贈者芳名	二
六、図書館の職務内容	五	一二、年度別利用統計	二
七、図書館法による図書館の最低基準	六	(1) 職業別閲覧者統計	四
八、図書館の奉仕活動	六	(2) 図書閲覧統計	四
(一) 館内奉仕	七	(3) 夏季巡回子供図書館	六
(二) 館外奉仕	七	一三、図書館一年の歩み	六
(三) その他の奉仕	七	小石川本郷両館の図書交換貸出入館者三則	三
九、図書検索方法	八	文京区立図書館々則(抄)	三
(イ) 分類目録カード	九	日本十進分類表	三
(ロ) 書名目録カード	九		卷末

一、文京区立図書館

文京区立図書館として左の二館がある。
 文京区立小石川図書館
 文京区竹早町一〇(都電、清水谷下車)
 文京区立本郷図書館
 文京区東片町一七(都電、東大農学部前下車)
 (電話(92)六七四五)

二、沿革

小石川図書館
 昭和二十二年十一月九日東京都教育委員会に設立届出、東京都文京区立小石川図書館として、文京区窪町八、文京区立窪町小学校内に設立された。
 ○同年十一月十日開覧(有料)開始、開覧時間は午後一時より七時迄、蔵書三五〇冊、職員四名であった。
 ○昭和二十六年四月一日より図書館法第十七条発効により開覧無料となる。
 ○同年三月三十一日文京区竹早町一一〇番地に新館舎新築の起工式が行われた。
 ○同年七月三十一日新館舎落成九月二十五日落成式が挙

行された。

○同年八月二十日新館舎に移転、九月一日より開覧を開始した。
 ○昭和二十九年九月三日増築工事開始、十一月十五日工事終了。
 ○同十一月十八日増築落成式挙行、二十一日より開覧再開
 ○昭和三十年三月物置(三坪)を増築した。
 ○昭和三十年四月一日から開覧時間を延長、午前十時より午後八時とした。
本郷図書館
 ○明治四十三年八月二十日東京府知事設置認可、本郷区東片町一七東京市本郷高等小学校内に設置せられ、東京市立本郷簡易図書館と称した。
 ○明治四十三年十一月四日開館式挙行。
 ○同年十一月七日開館(無料)
 ○大正二年四月一日東京市立本郷図書館と館名を変更した。
 ○大正十二年九月一日二日の大震災火災のため一時開覧を休止したが、同年十月五日再び開覧を開始。

○昭和七年六月十八日本郷区真砂町一一、東京市立真砂尋常小学校内に移転。
 ○昭和八年九月二十七日旧所在地(本郷区東片町十七)の新館に移転。
 ○昭和十八年七月一日都制施行に伴い都立図書館となる。
 ○昭和十九年四月一日以降戦時休館。
 ○昭和二十二年四月一日以降管理経営を文京区長に委任。
 ○昭和二十二年六月二日閲覧(有料)を再開。閲覧時間午後一時より同八時迄。
 ○昭和二十六年四月一日図書館法第十七条発動により閲覧が無料となる。
 ○同年十月一日全面文京区移譲となり、文京区立図書館として再発足した。閲覧時間は午後一時より七時迄となつた。
 ○昭和三十年四月一日より閲覧時間が延長され、午前十時より午後八時となつた。

三、規模

敷地	延坪	建造	小石川図書館	本郷図書館	合計
二〇〇・〇〇坪	七八・〇〇	木造二階建モルタル塗	二四・〇〇坪	三三・〇〇坪	二二三・〇〇坪
一五六・〇〇	一五六・〇〇		三〇・〇〇	三三・〇〇	一一一・〇〇
			一一・〇〇	四三・五〇	一九九・五〇
				鉄筋コンクリート平家建	

延坪	室内	小石川図書館	本郷図書館	合計
一五六・〇〇	計	二四・〇〇坪	二二・〇〇坪	三六・〇〇坪
五七・〇〇	一般閲覧室	三〇・〇〇	一一・〇〇	三〇・〇〇
一一・〇〇	児童習室	一一・〇〇	一一・〇〇	一一・〇〇
一一・〇〇	児童室	一一・〇〇	一一・〇〇	一一・〇〇
一一・〇〇	書庫	一一・〇〇	一一・〇〇	一一・〇〇
一一・〇〇	事務室	一一・〇〇	一一・〇〇	一一・〇〇
五七・〇〇	その他	一一・〇〇	一一・〇〇	一一・〇〇
一五六・〇〇	計	一五六・〇〇	四三・五〇	一九九・五〇

四、経費

昭三十年度予算総額 金二、四五五、〇〇〇円也
 昭和三十一年度予算(当初) 金二、二二二、〇〇〇円也

六、図書館の職務内容

管理係

- 一、公印の保管に関する事。
- 二、文書の受発、審査、記録、編纂に関する事。
- 三、経理に関する事。
- 四、館務の総合的企画並に宣伝に関する事。
- 五、館舎及び設備の維持管理に関する事。
- 六、館報、その他読書資料の編纂に関する事。
- 七、映画会、鑑賞会、資料展示会等に関する事。

奉仕係

- 一、図書の入、廃棄図書の調査に関する事。
 - 二、図書の分類及び目録の作製に関する事。
 - 三、図書の整理、修理、製本に関する事。
 - 四、図書館資料の運営に関する事。
 - 五、読書の指導、案内に関する事。
- 註 図書の受入、分類、整理は便宜上管理係で行っている。

館長専決事項

- 一、館務に関し職名又は館名で文書の往復をすること。

右表の通り図書の年間増加冊数の外は全部最低基準に達していない。尙右は文京区人口二十四万人として計算した。

八、図書館の奉仕活動

文京区立図書館が現在行っている奉仕活動は次の通りである。

一、館内奉仕

館内奉仕は毎日午前十時から午後八時まで行っている(詳細については巻末「館則」参照のこと)館内奉仕には館内閲覧と館外個人貸出の二種類がある。

- (イ) 館内閲覧 図書を館内で閲覧しようとするときは、目録により希望図書をさがし出し、閲覧票に記入して出納所で請求する。(詳細については別記「館則」及館内掲示の「閲覧票記入法」等を参考にする。)尙閲覧票が満載になったときは何回でも閲覧票を交付する。

- (ロ) 館外貸出(個人) 図書を館外に借出しようとするときは、貸出登録をしなければならない。登録には保証人を立て本人の米穀通帳を持参する。登録有効期

- 二、職員が進退に関し教育長に具申すること。
- 三、職員に対し、管内出張、除服出仕、時間外勤務、宿直等を命ずること。

- 四、事件五千円以下の物品の購買契約に関する事。但し、図書館資料の購買契約については前項金額の制限をうけない。
- 五、図書館資料の寄贈及び寄託に関する事。

七、図書館法による図書館の最低基準

図書館法第十八、十九条で、文部大臣は図書館の健全な発達を図るために、公立図書館の設置及び運営上望ましい基準及び最低基準を定め、最低基準を超える図書館に対しては補助金を交付することになっている。(図書館法第十八条、第十九条、図書館法施行規則第十五条、十六条、十条参照)、次に法に定める最低基準と文京区立図書館の現状とを対比してみる。

図書館最低基準対比(昭和三十一年三月末)

種別	対比	最低基準	文京区立図書館	過不足
年間増加図書冊数		一、八三冊	三、四六冊	五八冊
専門職員数		八人	三人	△五人
館の規模		三四坪	一九・五坪	△一四・五坪

間は一ケ年とする。文京区外の者にも貸出は行っているが、この場合には、督促その他事務上の必要から、本人が保証人が文京区内に在住することを原則とする。登録用紙は館備付のものを使用する。

二、館外奉仕

館外奉仕は図書館から遠い地域に在住する区民のために行われ、それには次のようなものがある。利用は一切無料である。

(イ) 出張所文庫

昭和二十九年五月からはじめられたもので、文京区役所各出張所(小石川地区四ヶ所、本郷地区四ヶ所、計八ヶ所)に図書館の貸出文庫を常置し、出張所管内の区民に自宅貸出を行っている。一人一回一冊で文庫事務は出張所に委嘱されている。

◎文庫常置出張所一覧

小石川地区	
第一出張所	文京区初音町四
第二出張所	大原町二
第三出張所	大塚町五六
第四出張所	関口町一六一

本郷地区

- 第一出張所 文京区龍岡町三六
- 第三出張所 " 根津清水町一〇
- 第四出張所 " 駒込千駄木町一八六
- 駒込出張所 " 駒込神明町三八三
- 尚本郷支所第二出張所は隣りが本郷図書館になつてい
るので文庫をおかない。

(口) 団体文庫

銀行、会社等の職場文庫の補助として、或は文化団
体若しくは任意に結成された読書会等の要望により、
一時に十冊以上百冊迄貸出する。貸出期間は一ヶ月で
あるが、更に延長することも出来る。

(ハ) 夏季巡廻子供図書館

図書館から遠く離れた地域に居住する児童達は、図
書館利用の機会を得ることが特に困難である。これ等
児童達のために年一回でも図書館の図書を利用せし
め、引いては将来図書館利用の習慣に導きたいと云う
意図から、地域／＼の婦人会、母の会等の協力のもと
に昭和二十六年以来毎夏実施して来た。期間は七月二
十一日から八月末日の四十日間、本郷地区小石川地

区の二班に分れて巡廻する。

(ニ) レコード貸出

小石川図書館では、レコードによる世界の名曲を出
来る丈け広く集め、毎月定期的にレコード・コンサー
トを実施しているが、このレコードを団体に限り貸出
をも行っている。レコードは現在約二百枚あり、申込
は小石川、本郷いづれの館でも受付ける。

三、その他の奉仕

小石川、本郷両館共、以上図書館としての基本的な奉
仕活動の外に、図書館法第三条にある「読書会、研究
会、鑑賞会、映写会、資料展示会等を主催し及びその奨
励を行うこと」の趣旨にそつて、これ等を臨時的行事と
して実施している。

九、図書検索方法

図書の検索は、一部公開図書を除いては、閲覧用目録
カードによらねばならない。閲覧用目録カードには次の
ものがある。

(イ) 分類目録カード

図書を日本十進分類表(NDC)により分類し、これ
に分類記号を与え、配列は分類記号順になつている。同
一分類内は図書記号(受入順)順になつている。図書
を分類目録カードで検索しようとする時は、分類表を
みて自分の希望する図書がどこに分類され、どう云う
分類記号になつているかを調べる必要がある。例えば
星座に関する図書を捜そうとするなら、分類表により
天文学がどう分類されているかを見る。それは自然科学
学四〇〇)↓天文学(四四〇)↓恒星(四四三)↓星
座(四四三・八)つまり四四三八の記号の 所をみれば、
星座に関するものが出て来る。尚分類索引(目録
室に常備してある)で「星座」を引けば四四三八の記
号は簡単に得られる。(別掲、日本十進分類表参照)。
又後述の件名目録によつても「セイザ」を引けば、星
座に関する書名が得られる。

(ロ) 書名目録カード

利用者が、希望する図書の書名を記憶している場合
は、この目録カードにより検索するのが手取早い。カ
ードは純発音式の五十音順に配列されている。例えば

鷗外は「オオガイ」、北海道は「ホツカイドオ」であ
る。尚、日本は「ニッポン」になつている。

(ハ) 件名目録カード

分類目録が個々の図書を知識体系的に分類配列(例
えば自然科学↓天文学↓恒星↓星座と云つた具合に)
されているのに反し、件名目録はその体系を解体し、
図書の首題(件名)そのものから直接検索出来るよう
になつている。星座は「セイザ」を引けばよく、恒星
は「コオセイ」を引けばよい。「セイザ」を引けば、
そこには色々の書名をもつ星座の図書が配列されてい
る。当館では目録カード上部欄外に記入されているの
が件名で、カード第一線の下から記入されているのは
書名である。利用者が閲覧票に記入して請求する場合
は件名ではなく、実際の書名を記入しなければならな
い。尚、現在、件名目録は書名目録の中に繰入れ、辞
書体式に五十音順に配列してある。又件名目録は昭和
二十九年以降の増加図書分からはじめたもので数は極
めて少い。

(ニ) 著者目録カード

著者名を五十音順に配列してある。姓を先に名を後

に記入してあるので、日本人、中国人の場合は問題がないが、欧米人の場合には注意を要する。「エドガー」

アラン・ポオは「ボオ・E・A」「トオマス・マン」
「マン・T」である。

一〇、図書館資料

(一) 図書資料

(イ) 図書

分類	蔵書数 (昭和三、三 月末現在)	冊増 加	内訳	
			購入 寄贈 計	購入 寄贈 計
〇門 総記	二、八元册	三三册	一五册 三册	二册 三册
一門 哲学、心理、倫理、宗教	一、七〇〇	三六册	一六册 三册	二册 三册
二門 歴史、伝記、地誌、紀行	二、五五九	一四三册	二册 二册	六册 四册
三門 政治、法律、経済、統計 社会、教育、民俗	三、五七	三五册	六册 二〇册	六册 二〇册
四門 数学、自然科学、医学	一、九三三	全	元	二册 二册
五門 工学、工業、家事	八四三	三三册	三册	二册
六門 農業、水産、商業、交通	五四四	三〇册	二册	二册

分類	蔵書数	冊増 加	内訳	
			購入 寄贈 計	購入 寄贈 計
七門 美術、運動、娯楽	一、二四〇	七册	二册 一册	二册
八門 語学	六七五	六〇册	一〇册 一册	一册 一册
九門 文 学	一〇、三三九	八六六册	三三三册 二册	一册 二册
計	三六、三三六	一、九三三册	七三六册 三三册	八四四册 二册
児童 図書	二、八〇八	四九三册	三六六册 三六册	三六册 三六册
保留 図書	三、七五九	一册	一册	一册
合計	三三、八三四	二、四二六册	一、一〇三册 一、一五五册	六六册 一、二二九册

(ロ) 雑誌
小石川・本郷両館備付分

オール読物、キネマ旬報、螢雪時代、コンミニニズムの諸問題、新潮、小説新潮、週刊新潮、新聞月鑑、世界、中央公論、鉄道時刻表、東京広報、図書、図書館雑誌、書窓、文芸春秋、Books、保健だより、予防時報、小石川館のみ備付分

カメラ、画報千年史、暮しの手帖(季刊)、経済月鑑、国際文化画報、自由と正義、住宅問題(季刊)、出版ニュース、造型美術、新建築、前衛、知性、テレビ技術、東

洋経済、都政人、婦人朝日、みずえ、山と溪谷、野球界、ラジオ技術、レコード芸術、児童室(小石川)

小学一年生、小学二年生、小学三年生、小学四年生、小学五年生、小学六年生、少年画報、少年くらぶ、少年くらぶ、少年、おもしろぶつく、女学生の友、本郷館のみ備付分

アサヒカメラ、面白倶楽部、Current of the World、College Weekly、群像、高校時代、週間朝日、中学時代、婦人倶楽部、婦人公論、平凡、ユース・コンパニオ

ン、ラジオ科学、日本医師会雑誌、放送文化、Picture Weekly、Top-Class Weekly、A B C Weekly

(ハ) 新聞

小石川・本郷両館共備付分

朝日新聞、NHKラジオ新聞、東京新聞、日本経済新聞、読売新聞、都市情報、「雑」、官報、出版ダイジェスト、電通週報、文京お知らせ、東京都公報
小石川館のみ備付分

都政新報、科学文化新聞、教育学術新聞、新読書、東京新聞、図書新聞、日刊スポーツ新聞、日本読書新聞、文京タイムズ、文京週報、文京新聞、NHK教養放送、礪川、根津PTA会報。
本郷館のみ備付分

東京学生新聞、三田学生新聞。

(二) 視聴覚資料

レコード 二〇〇枚(小石川)

スライド 七四本(小石川・本郷各三七七宛)

(三) 機材

電蓄(LP・SP兼用) 一台(小石川)

幻灯機 一台(本郷)

一、図書(パンフレット)寄贈者芳名

昭和二十九年(自昭和三十年三月末日)

石沢真紀夫殿 日本の石器外(三冊)、大磯重助殿 万有科学大系、外(五七冊)、森岩太郎殿 日本寺院法講話、中内佐光殿 少年・少女世界文学全集第二〇巻、外(一五冊)、林昭子殿 土曜夫人、外(十冊)、平野宣紀殿 歌集岬山、石濱殿 日本の旅、外(十冊)、東京都立教育研究所 教育研究の傾向と特色、東京都公園協会 東京の公園八〇年、外(二冊)、東京都議会図書館 図書目録No.9
東京都庁 建設局事業概要昭和廿九年度版、外(九冊)、東京都教育委員会 東京都の郷土と芸能、外(三冊)、大蔵省財政調査会 国の予算昭和廿九年度(二冊)、東洋経済新報社 日本経済年報、民本日本協会 国際紛争の展望、日本放送協会 NHK鑑年(二冊)、文京児童会館 振動魔、外(三六冊)、大田区役所 大田区勢要覧昭和二十九年版、アメリカ文化センター ショウ・ポルト、外(四五冊)、天理教々々本部 遙空歌選、外(十六冊)、旺文社 就職事典昭和三十年版、緑風会 国会報告(二冊)

昭和三十年(自昭和三十年四月一日至昭和三十一年三月末日)

池田素遊殿 池田素遊戯句鈔、元田漢殿鈔英文構造の研究、外(二十三冊)、牛田よし子殿 代数、外(十四冊)、鈴木源徳殿 江戸の蛙、外(二冊)、森田和子殿 幾何学の総合的研究、外(九冊)、福島積美殿 現代美術家名鑑、石坂正夫殿 太平洋戦争、外(三冊)、田辺重信殿 秀局懐古録、肥田琢司殿 政党興亡五十年(二冊)、鹿島守之助殿 春の蘆詩藁、奥村雄相殿 幽鬼の塔、外(九冊)、橋本徹馬殿 左派社会党の性格(二冊)、博進社 山本留次郎翁言行録、森永製菓KK 森永五十五年史、国際文化研究所 朝鮮動乱回顧録(四冊)、出光興産KK イラン、宗教政治経済研究所 社会事業と盞友会(二冊)、民主日本協会 ソ連対日外交の分析、外(四冊)、日本ユネスコ国内委員会 家庭と社会の影響、外(六冊)、日本銀行貯蓄推進部 昭和三十年度の経済展望、外(四冊)、故小野孝君記念刊行会 小野さんの生涯(二冊)、ミオヤの光社 啓示の恩寵、東京大学 地震研究所三〇周年(文京区長より保管転管)、幣原平和財団 幣原喜重郎(二冊)、日本図書館協会 原色少年昆虫図鑑、外(二〇冊)

アジア文化財団 日本童話物語、外(七十九冊)、日本放送協会 NHK年鑑昭和三十年版(二冊)、アメリカ文化センター アメリカの政治組織、外(三一冊)、アメリカ労働総同盟 人民中国(二冊)、産業民主研究所 狂える群像、エチオプト大使館 Goals of Egyptian Revolution 外(五冊)、梓会 総合図書目録一九五六年、荒川区役所 道灌山遺蹟、外(五冊)、墨田区役所 墨田区勢要覧昭和三十年版外、(三冊)、港区役所 港区勢要覧昭和三十年版(二冊)、足立区役所 足立区勢要覧昭和三十年版(二冊)、慶応大学文学部図書館学科 フランクリン、外(九冊)、新宿区役所 新宿区史、外(四冊)、目黒区役所 わたくしたちの目黒区、杉並区役所 杉並区史(二冊)、江東区役所 江東区年表考上下(六冊)、品川区役所 品川区勢要覧昭和廿九年版、新宿区教育委員会 新宿区の史蹟をたづねて、東京都庁 東京市史稿遊園篇七、外(二一冊)、東京都教育委員会 東京都文化財調査報告第二集、外(三冊)、東京都議会図書館 図書目録No.7(二冊)、松本市立図書館 増加図書目録、北京図書館 Young Builders of China 外(四冊)、静岡市立図書館 熱海、外(四冊)、大蔵省主税局 国の予算、昭和三十年度。

(2) 圖書閱覽統計
小石川圖書館

種別	年度別									
	昭和三年	三年	四年	五年	六年	七年	八年	九年	十年	十一年
總記	一,四七〇册	二,一三二	六,六八八	三,〇三三	六,二二四	六,〇一八	八,九三三	七,八七六	一,一〇〇	一,一〇〇
精神科学	三〇八	六四	六三	七六	六七	一〇七	一,五五五	一,三三三	一,八四九	一,八四九
歴史科学	三〇七	九二	〇四	二,五八	二,九七	四,三三	六,二二四	四,六六六	六,六六六	六,六六六
社会科学	五〇	一,〇〇	二,三三	二,四四	四,三三	六,一七	七,五八	六,五五	七,五八	七,五八
自然科学	四〇七	〇八	一,九一	一,〇〇	二,七七	五,二二	七,五八	七,〇七	九,三三	九,三三
工業	一七	三	三	三	三	三	三	三	三	三
産業	一六	三	〇	三	三	三	三	三	三	三
芸術娛樂	三六	六	五	四	三	三	三	三	三	三
語学	一〇	一	〇	一	一	一	一	一	一	一
文学	一,三三	二,五三	五,三六	三,九七	九,七七	一,五九	二,六六	三,〇〇	三,〇〇	三,〇〇
児童圖書	九	一	一	一	一	一	一	一	一	一
計	五,一九	一〇,三九	二二,六三	一六,三三	二五,〇〇	二〇,九〇	三〇,〇〇	二〇,〇〇	二〇,〇〇	二〇,〇〇

本郷図書館

種別	年度別									
	昭和三年	三年	四年	五年	六年	七年	八年	九年	十年	十一年
總記	九三三	八〇〇	一,六六一	三,一三三	五,七〇〇	五,四〇〇	五,二二四	三,九七一	五,二二四	五,二二四
精神科学	一三三	一〇	一三							
歴史科学	六七五	五,五五	三,八四	三,四三	五,一六	六,四八	五,九三	四,二六	四,二六	四,二六
社会科学	二,三六	二,七〇	二,三三	一,九三	五,二〇	四,二六	三,五七	三,五七	三,五七	三,五七
自然科学	五,〇四	四,三三	二,九〇	二,九七	五,三三	四,一〇	三,三三	三,三三	三,三三	三,三三
工業	一〇									
産業	一〇									
芸術娛樂	一,二二	一,七三	一,三三	一,四一	一,三三	一,三三	一,三三	一,三三	一,三三	一,三三
語学	一〇									
文学	五,六六	四,三三								
児童圖書	一,二七	一,一								
計	二七,七六	二四,九三	二二,三三	二〇,九〇	二五,〇〇	二〇,九〇	二〇,〇〇	二〇,〇〇	二〇,〇〇	二〇,〇〇

(3) 夏季巡迴子供図書館(毎年七月二十一日―八月三十一日)
A 班(小石川地区)

開設場所	利用状況			開設場所数	六ヶ所	八ヶ所	三十年度協力団体
	昭和二十八年	昭和二十九年	昭和三十年				
善光寺	利用人員 八〇〇人 閲覧冊数 二,〇〇七冊	利用人員 一,一六〇人 閲覧冊数 四,〇〇〇冊	利用人員 八〇〇人 閲覧冊数 二,六六九冊	六ヶ所	六ヶ所	八ヶ所	春日町、初音町、礪川各婦人会、善光寺青年会
白山神社	八〇〇人 二,三九九冊	一,三三七冊	七四〇人 一,九三〇冊	六ヶ所	六ヶ所	八ヶ所	白山婦人会
大塚公園	九〇〇人 一,九三三冊	一,七〇〇冊	六〇〇人 一,七三三冊	六ヶ所	六ヶ所	八ヶ所	大塚上辻母の会
護国寺	四〇〇人 一,〇〇七冊	三,四九〇冊	二七四〇人 九〇〇冊	六ヶ所	六ヶ所	八ヶ所	大塚保安協会母の会 護国寺第一支部
鬼子母神	六七〇人 一,八八六冊			六ヶ所	六ヶ所	八ヶ所	大塚保安協会母の会 護国寺第一支部
腰掛稲荷		一,四二六冊	四,一〇七冊	六ヶ所	六ヶ所	八ヶ所	雑司谷母の会、同文化会
吹上神社				六ヶ所	六ヶ所	八ヶ所	大塚保安協会母の会 豊島ヶ丘、坂下各支部
真砂会館	B 班 参照	参照	参照	六ヶ所	六ヶ所	八ヶ所	清和、下真砂婦人会
関口台町小学校		五〇〇冊	一,八八九冊	六ヶ所	六ヶ所	八ヶ所	大塚保安協会母の会 関台豊川各支部
独協学園	五〇〇冊 一,九七六冊			六ヶ所	六ヶ所	八ヶ所	
計	四,二六六冊 一〇,二二三冊	六,五〇四冊 一八,三六三冊	二〇,〇〇〇冊 五八,〇〇〇冊	六ヶ所	六ヶ所	八ヶ所	

B 班(本郷地区)

開設場所	利用状況			開設場所数	六ヶ所	三十年度協力団体
	昭和二十八年	昭和二十九年	昭和三十年			
湯島天神	利用人員 一,〇〇〇人 閲覧冊数 三,一六六冊	利用人員 一,一八〇人 閲覧冊数 三,三三三冊	利用人員 六〇〇人 閲覧冊数 二,三三三冊	六ヶ所	六ヶ所	本郷みどり会
元町公園	五〇〇冊 一,三三〇冊	七九〇冊 二,三三三冊	五〇〇冊 一,四八二冊	六ヶ所	六ヶ所	元町婦人会
真砂会館	七〇〇冊 一,九三三冊	一,〇五五冊 三,七二二冊		六ヶ所	六ヶ所	A 班 参照
根津小学校	三三三冊 五七九冊	三三八冊 一,三三三冊	七五〇冊 二,五五三冊	六ヶ所	六ヶ所	宮本婦人会
須藤公園	五三三冊 一,八八六冊	九五五冊 三,六九九冊		六ヶ所	六ヶ所	
鷗外公園		四〇〇冊 一,三三三冊		六ヶ所	六ヶ所	
西林婦人会		六三三冊 二,五三三冊	四六六冊 一,六三三冊	六ヶ所	六ヶ所	西林婦人会
真砂小学校	三三三冊 九三五冊	六六六冊 二,〇〇〇冊	七七七冊 二,三四四冊	六ヶ所	六ヶ所	上真砂婦人会
千駄木小学校			六〇〇冊 二,三三八冊	六ヶ所	六ヶ所	二 東林会
田代医院庭			五〇〇冊 一,八九九冊	六ヶ所	六ヶ所	一 千駄木婦人会
富士神社	三三三冊 六八三冊	三三七冊 一,二二六冊	三六八冊 一,〇〇〇冊	六ヶ所	六ヶ所	三 明愛会
根津神社	一六六冊 三九九冊			六ヶ所	六ヶ所	

計	四、四三三	一、〇九六	六、三三五	二〇、〇八八	五、七〇一	一、五、七四六	五三
開設場所	八ヶ所	九ヶ所	八ヶ所	八ヶ所			

一三、図書館一年の歩み

文京区立図書館について、過去一年間の歩みを回顧すると、小石川、本郷両館共閲覧状況の著しい増進が目立つのであるが、この事は別としてここでは次に掲げる制度上の改善について一瞥してみることとする。

(一) 閲覧時間の延長

図書館の閲覧時間は本来午前九時から午後九時までが望ましい。戦前の独立館舎を持つ図書館は執れもそうであった。昼間のみの開館は節電、人員不足にあえいでいた戦時中の名残りであつて、戦後十余年を経た今もなお戦前の閲覧時間を回復していない事は図書館の著しい立ちおくれと云はねばならない。文京区は幾多の困難を押し、昨三十年四月から午前十時から午後八時迄の閲覧制をとつた。それまでの午後一時から七時迄では利用対象が殆ど学生に限られていたが、新閲覧時間によつて多少勤労者にも図書館が開放された

訳である。尙前後に一時間ずつの延長が望まれるが現在の職員数では困難である。

(二) 係制の採用

図書館の仕事には図書の出納、読書相談等直接区民に接する奉仕事務と、この奉仕事務を円滑に運営させる為の楽屋裏の仕事(文書の收受発送、経理、宣伝等総務事務、及び図書の分類、目録作製、図書の修理等の整理事務)とがある。もし同一の職員が舞台の裏と表の仕事をかけ持ちで行うとしたら、図書館本来の仕事である奉仕係の事務能率はあがらなければかりでなく、職員の健康管理上からも憂うべきものがある。又新しい図書館法により図書館活動が多面性を要請されている時、かけ持ちの単一組織ではこの要請に慮えられない。文京区の図書館が昭和二十九年十二月図書館処務規則を全面的に改正して管理係と奉仕係の二係を創設したのは以上の観点によるものである。管理係は小石川本郷両館の舞台裏の事務を一手に処理し、小石川区

書館奉仕係と、本郷図書館は一切の雑務から解放されて奉仕事務に専念出来ることとなつた。

(三) 本郷・小石川両館間の図書交換貸出実施

わが国の一年間に於ける新刊書(重刊を除く)発行点数は約一〇、〇〇〇点である。文京区の図書館が年間購入し得る冊数は約二、五〇〇冊で、もし一種一冊ずつ購入するとすれば、新刊書の二割五分の図書が得られるが、もし本郷・小石川両館が同一図書を一部ずつ備付けるとすれば、一、二五〇種、つまり発行新刊書の一割五分にも満たないものとなる。しかもこの一、二五〇種の図書には良書と称され乍ら、実際には利用が極めて少いものが可成りある訳でこう云う図書迄両館が同じように備付けるのは図書費不足に悩んでいる現在無駄な消費と云はねばならない。そこで、小説、随筆、学習参考書等の如き利用度の高いもの及各種辞書類を除き、その他のものはなるべく両館重複備付けをさせ、一冊の図書を両館で交換し合い利用者の需用にそう事にした。

小石川・本郷両館の図書交換貸出について

(本郷館の利用は左記事項中本郷図書館とあ
るのを小石川図書館と読みかえて下さい)

- 一、本郷図書館の図書を利用したい方は、「本郷図書館図書請求簿」に記入して、係員に申出て下さい。
- 二、在籍館(本郷)に連絡の上、御希望の図書が未貸出中の時は翌日までに取寄せておきます。
- 三、取り寄せた図書を五日以内に利用申出てがない時は在籍館へ返却致します。その後は在籍館へ行つて御利用下さい。
- 四、取り寄せた図書は、当館の図書と同様の手続きで館内閲覧も館外貸出も致します。
- 五、在籍館で館外貸出禁止図書は取り寄せた場合でも館外貸出は致しません。
- 六、左記の図書は取り寄せることは出来ません。
 - イ、小説、学習参考書、その他在籍館で利用頻度の高いもの。
 - ロ、各種辞書類

入館者三則

- 一、入館したら、先ず閲覧票に住所氏名職業を忘れない内に記入しておきましょう。
- 二、入館者はつとめて館内掲示板を見ることに気をつけましょう。
- 三、閲覧室内では話声、足音、その他同室者の迷惑になることは厳につしみます。

文京区立図書館々則（抄）

第二条

図書館閲覧時間は左の通りとする。但し時宜により伸長することがある。

平日 自午前十時 至午後八時
日曜 自午前十時 至午後五時

第三条

定期休館日は左のとおりとし臨時休館日はその都度きめる。

年始 自一月一日至一月四日
成人の日 一月十五日
春分の日 当日
天皇誕生日 四月二十九日
憲法記念日 五月三日
こどもの日 五月五日
秋分の日 当日
文化の日 十一月三日
勤労感謝の日 十一月二十三日
年末 自十二月二十九日至三十一日
館内整理日 本郷図書館：毎週月曜日
小石川図書館：毎週火曜日

第六条

曝書期 八、九、十、月中五日乃至十日間
同時に閲覧出来る図書数は左の範囲内とする。

第七条

普通二冊 児童一冊 新聞雑誌 一種
同時に帯出できる図書数は左のとおりとする。

第九条

普通一冊 児童一冊
図書の帯出期間は十日以内とする。

図書館事業一覧

- 一、館内閲覧
- 二、館外（個人）貸出
- 三、団体貸出
- 四、出張所文庫
- 五、レコード貸出

利用は無料です

- 380 民俗, 風俗習慣
- 390 国防, 軍事
〔四門〕
- 400 自然科学学
- 410 数学学
- 420 物理学
- 430 化学学
- 440 天文学
- 450 地質学, 地理学
- 460 生物学, 人類学
- 470 植物学
- 480 動物学
- 490 医学, 薬学

- 880 ロシア語
- 890 その他の諸国語
〔九門〕
- 900 文学
- 910 日本文学
- 920 中国文学, 東洋文学
- 930 英米文学
- 940 ドイツ文学
- 950 フランス文学
- 960 スペイン文学
- 970 イタリア文学
- 980 ロシア文学
- 990 その他諸国文学

尚、文学の中本表によらないものがある。
日本小説（単行本）は分類記号を附さず、ただ著者のイニシアルをとつている。

- 中国小説（ " ） = 9,138
- 欧米小説（ " ） = 9,139
- 日本の詩歌 = S
- 中国 " = S 58
- 欧米 " = S 99

日本十進分類表 (N. D. C.)

〔〇 門〕
 000 総記
 010 図書館学
 020 図書、書誌学
 030 百科辞書、索引
 040 論文集、講演集
 050 逐次刊行書、雑誌
 060 学会、博物館学
 070 新聞、新聞学
 080 叢書、全集
 090

〔一 門〕
 100 哲学
 110 哲学各論
 120 西洋哲学
 130 西洋哲学
 140 心理学
 150 倫理学
 160 宗教学
 170 神学
 180 仏教
 190 キリスト教

〔二 門〕
 200 歴史
 210 日本史
 220 アジア史
 230 ヨーロッパ史
 240 アフリカ史
 250 北アメリカ史
 260 南アメリカ史
 270 オセアニア史
 280 伝記
 290 地誌、紀行

〔三 門〕
 300 社会科学
 310 政治学
 320 法律学
 330 経済学
 340 財政学
 350 統計学
 360 社会学
 370 教育学
 380 民俗学、風俗習慣学
 390 国防、軍事学

〔四 門〕
 400 自然科学
 410 数学
 420 物理学
 430 化学
 440 天文学
 450 地質学、地理学
 460 生物学、人類学
 470 植物学
 480 動物学
 490 医学、薬学

〔五 門〕
 500 工学、工業学
 510 土木工学
 520 建築学
 530 機械工学
 540 電気工学
 550 海事工学、造兵学
 560 採光冶金学
 570 化学工業
 580 繊維、その他の工業
 590 家事学

〔六 門〕
 600 産業学
 610 農業学
 620 園芸、造園学
 630 蚕糸学
 640 畜産、獣医学
 650 林業学
 660 水産学
 670 商学
 680 交通学
 690

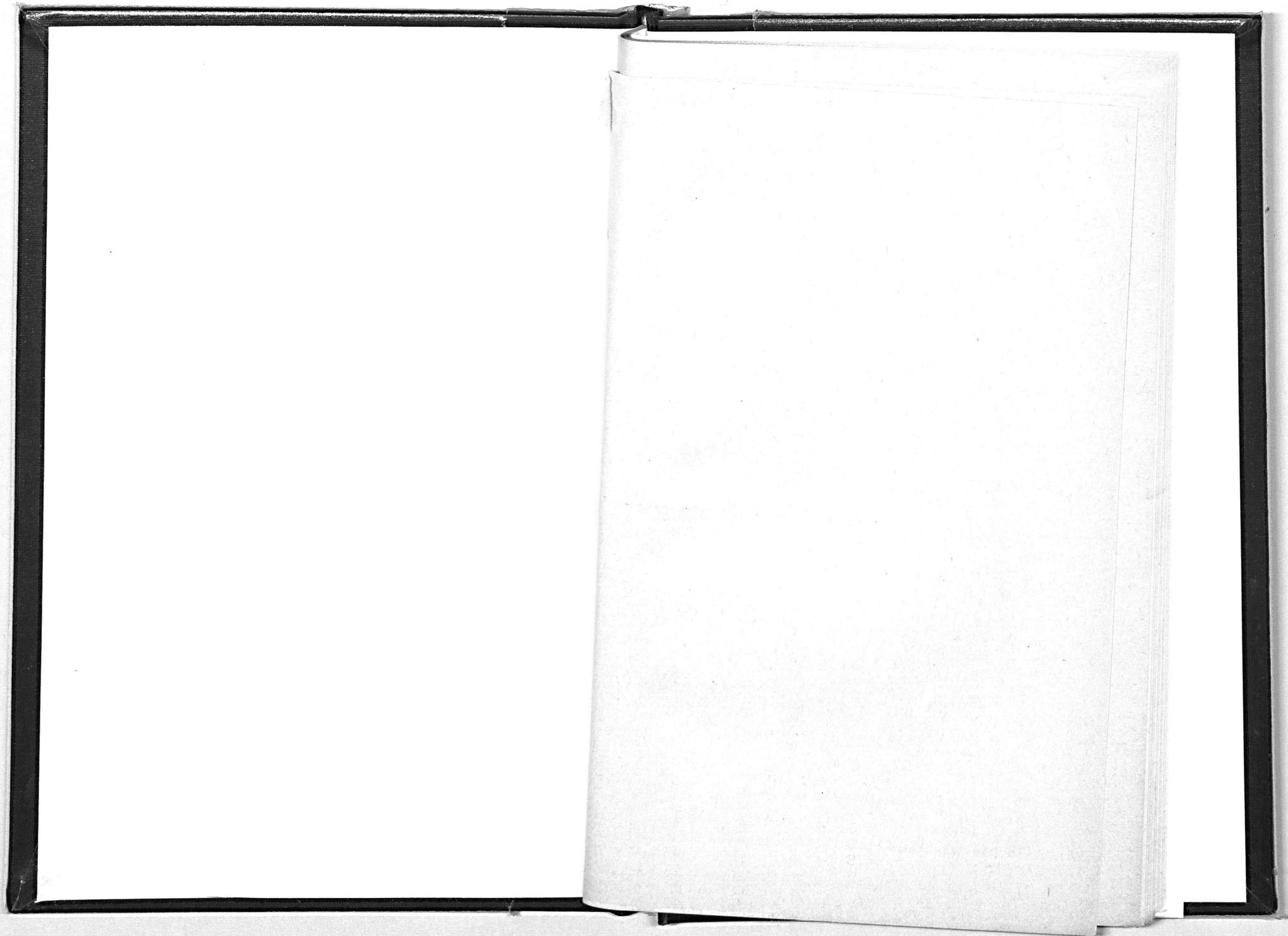
〔七 門〕
 700 芸術学
 710 彫刻学
 720 絵画、書道
 730 版画学
 740 写真、印刷術
 750 工芸、美術
 760 音楽、舞踊
 770 演劇、映画
 780 運動、競技
 790 遊芸、娯楽学

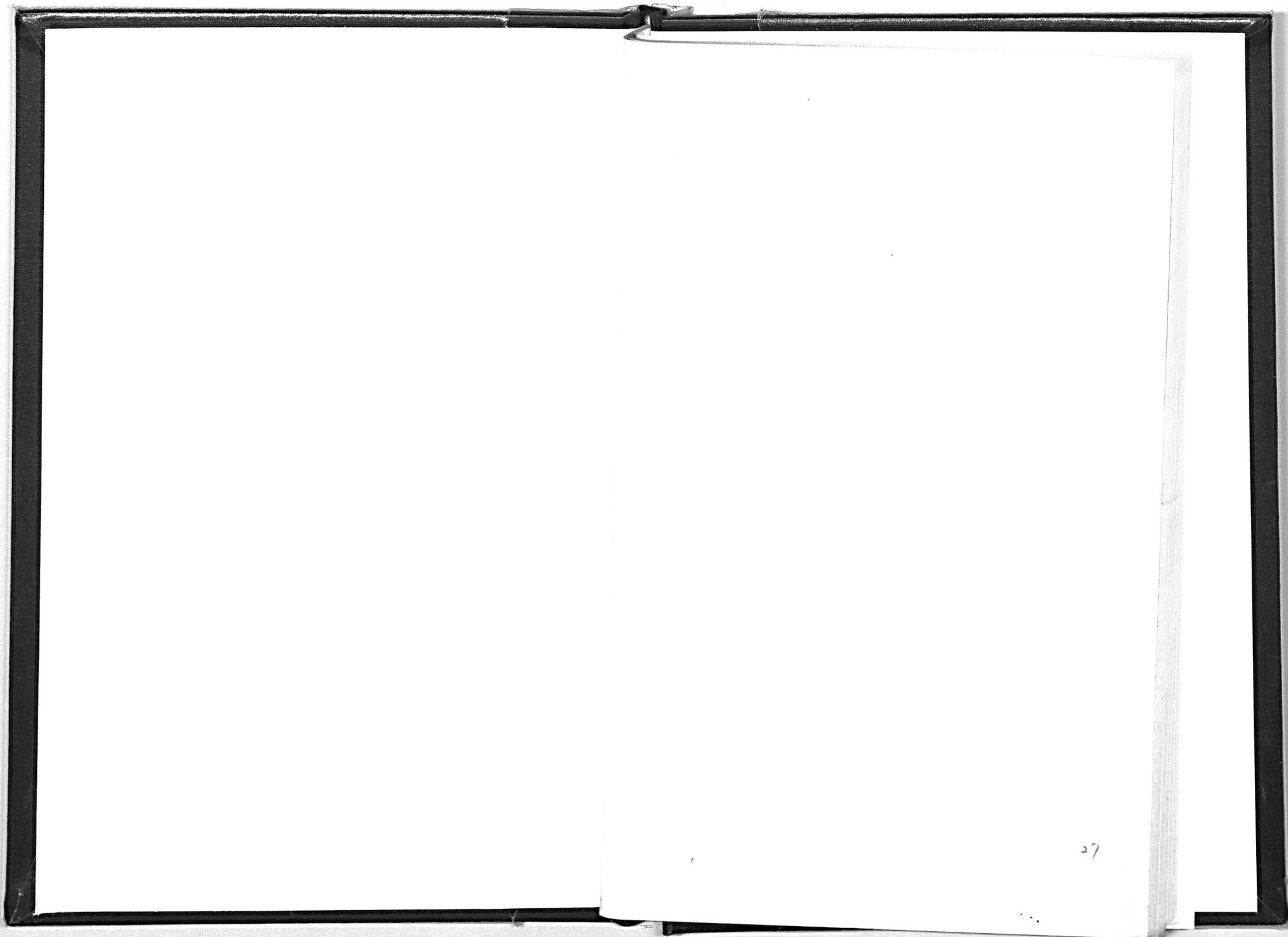
〔八 門〕
 800 言語学
 810 日本語学
 820 中国語、東洋語
 830 英語学
 840 ドイツ語学
 850 フランス語学
 860 スペイン語学
 870 イタリア語学
 880 ロシア語学
 890 その他の諸国語学

〔九 門〕
 900 文学
 910 日本文学
 920 中国文学、東洋文学
 930 英米文学
 940 ドイツ文学
 950 フランス文学
 960 スペイン文学
 970 イタリア文学
 980 ロシア文学
 990 その他諸国文学

尚、文学の中本表によらないものがある。
 日本小説(単行本) = は分類記号を附さず、ただ著者のイニシアルをとつている。

中国小説 (") = 9,138
 欧米小説 (") = 9,139
 日本の詩歌 = S
 中国 " = S 58
 欧米 " = S 99





27

K101

B14367357
60003225





文京区立真砂中央図書館

☎3915-6801



401673716

01